

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	小諸市役所					
代表者名	氏名	小泉 俊博		役職名	市長	
主たる事務所の所在地	小諸市相生町三丁目 3 番 3 号					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	9 8 地方公務				
主たる事業の概要	地方公務					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2, 456	2, 333	2, 697		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5, 124		5, 599		
調整後排出量	t-CO ₂	5, 124	4, 868	5, 599		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0		
自動車の台数	台	83		82		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	89				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2023	年度					

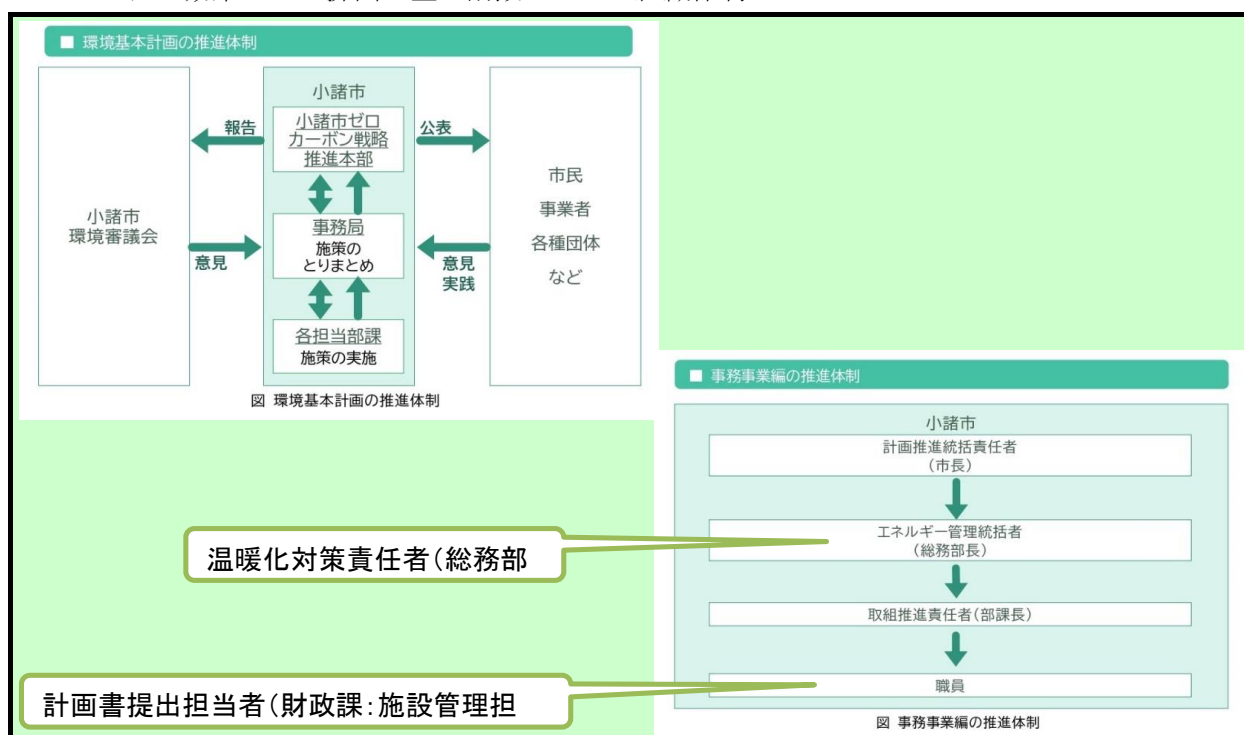
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.city.komoro.lg.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

【第3次小諸市環境基本計画（令和6年度～令和13年度）より抜粋】 小諸市は「低炭素まちづくり計画平成25年3月策定、令和2年3月改定」に基づき、市庁舎、図書館、市民交流センター、浅間南麓こもろ医療センターを集約・再構築し、エネルギーの面的利用による温室効果ガスの削減に取り組んできました。 これまでの省エネ対策により効果的に温室効果ガスを削減することはできましたが、現時点では脱炭素化を実現することは困難な状況となっています。 よって、市庁舎周辺は、さらなる取組を進め、2030 年までのゼロカーボン実現を目指します。						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2050	年度	削減目標	二酸化炭素排出量実質ゼロ
削減計画の概要	2023：都市機能誘導区域のゼロカーボン化のゼロカーボン化を集中的に進める 2030：脱炭素先行地域のゼロカーボンが進むことで、安全・安心で利便性の高いコンパクトシティを実現する。温室効果ガス排出量は50%以上（2013年度比）の削減 2050：市内全体のゼロカーボン化が進む					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input checked="" type="checkbox"/> その他	脱炭素先行地域	

5 の 1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5 の 2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・ゼロカーボン戦略推進本部（年3回）
- ・環境審議会（年5回）
- ・必要に応じ検討会

6 の 1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

[illegible]

様式 1 号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

6 の 3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基 準 年 度	基準排出量	89	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目 標 年 度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	一般管理事項	エネルギーフローの管理	2023～ 2025		2023	
2	エネ起	一般管理事項	日常点検・定期点検	2023～ 2025		2023	
3	エネ起	空調機	外気の適正利用	2023～ 2025		2023	
4	自動車		順次EV化	2023～ 2025			
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0	15		
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年			19		
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式 1 号
(総括票)

1 1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	6	5,124	6	5,599				
合計	6	5,124	6	5,599				

1 2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

(t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0		

1 3 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	0		
合計	2	0	0	0
自動車総数	83	82		
次世代自動車導入割合	2.4			

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	県下一斉ノーマイカー通勤ウィークに合わせ実施
自転車の利用促進	駐輪場の整備
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」など、環境負荷が少ない交通手段の利用を呼び掛けるとともに、利便性をさらに向上させるため、運行時間を拡大する等の取り組みを行っている。
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	導入予定（令和6年度）
物流の合理化	該当なし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/>	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input type="checkbox"/>	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）支持を表明している	
<input checked="" type="checkbox"/>	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	2024 ～ 2030
		名称 第3次小諸市環境基本計画	
<input type="checkbox"/>	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/>	ZEB	の認証を取得している	
<input checked="" type="checkbox"/>	デマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2023～
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	雨水をトイレ用雑用水、花壇への散水へ利用することによる上水道の利用削減	2015～

1.6 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）

【省エネに関する取り組み】

- ・夜間電力を利用した蓄熱槽へのエネルギー充填
- ・庁舎に隣接する病院との蓄熱槽を利用した熱融通の実施